

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 31 年 3 月 3 日 9 時 30 分～12 時)

## 注 意 事 項

1. 試験問題の数は 120 問で解答時間は正味 2 時間 30 分です。
2. 解答方法は次のとおりです。
  - (1) 各問題には 1 から 4 までの 4 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

(例 1) 問題 100 県庁所在地は (例 2) 問題 101 県庁所在地はどれか。

どれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

2 つ選べ。

1. 宇都宮市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

(例 1) の正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙 ① の場合

100	①	②	③	④
100	①	②	●	④

答案用紙 ② の場合

100	100
①	①
②	②
③	●
④	④

(例 2) の正解は「1」と「3」であるから答案用紙の①と③をマークすればよい。

答案用紙 ① の場合

101	①	②	③	④
101	●	②	●	④

答案用紙 ② の場合

101	101
①	●
②	②
③	●
④	④

### 記入上の注意事項

- ① 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… ⊖ ⊕ ⊗ ⊙ (解答したことにならない。)

- ② 答えを修正した場合には、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり ● のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- ③ (例 1) の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。  
(例 2) の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。
- ④ 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。





問題 1 恥骨結合の連結様式はどれか。

1. 釘 植
2. 縫 合
3. 軟骨結合
4. 靭帯結合

問題 2 蝶番関節はどれか。

1. 橈骨手根関節
2. 腕橈関節
3. 腕尺関節
4. 上橈尺関節

問題 3 関節と内部構造の組合せで正しいのはどれか。

1. 胸鎖関節 ————— 関節唇
2. 肩関節 ————— 関節半月
3. 股関節 ————— 関節内靭帯
4. 膝関節 ————— 関節円板

問題 4 股関節の外転に働く筋の支配神経はどれか。

1. 上殿神経
2. 下殿神経
3. 坐骨神経
4. 閉鎖神経

問題 5 ATPの合成に関与しているのはどれか。

1. 核
2. ミトコンドリア
3. 小胞体
4. ゴルジ装置

問題 6 心室収縮時、左心室からの血液の逆流を防止する弁はどれか。

1. 三尖弁
2. 肺動脈弁
3. 僧帽弁
4. 大動脈弁

問題 7 一次視覚野があるのはどれか。

1. 前頭葉
2. 頭頂葉
3. 側頭葉
4. 後頭葉

問題 8 肩関節の内旋に働くのはどれか。

1. 三角筋
2. 棘上筋
3. 広背筋
4. 小円筋

問題 9 貪食作用を有するのはどれか。

1. 好塩基球
2. 好酸球
3. 単 球
4. ナチュラルキラー(NK)細胞

問題 10 健康の定義が定められたのはどれか。

1. アルマ・アタ宣言
2. オタワ憲章
3. ヘルシンキ宣言
4. WHO 憲章

問題 11 柔道整復師免許制度を設ける理由で誤っているのはどれか。

1. 社会福祉の充実を図るため
2. 免許者に独占的な施術を行わせるため
3. 衛生水準の向上を図るため
4. 人体に危害を及ぼす恐れがあるため

問題 12 徒手筋力テストで4と表示するのはどれか。

1. 重力に抗して完全に運動できる。
2. 若干の抵抗に打ち勝って完全に運動できる。
3. わずかな筋収縮はあるが関節は動かない。
4. 強い抵抗に逆らって完全に運動できる。

問題 13 喫煙が危険因子でない疾患はどれか。

1. 肺気腫
2. 心筋梗塞
3. バージャー(Buerger)病
4. 肝硬変

問題 14 低血圧を起こすのはどれか。

1. 急性糸球体腎炎
2. ショック
3. 褐色細胞腫
4. 原発性アルドステロン症

問題 15 悪性腫瘍で誤っているのはどれか。

1. 膨張性に発育する。
2. 発育が速い。
3. 形態が不整である。
4. 境界が不明瞭である。

問題 16 疾患と原因の組合せで誤っているのはどれか。

1. 内反肘 ————— 上腕骨顆上骨折
2. 関節ねずみ ————— 離断性骨軟骨炎
3. リトルリーグ肘 ————— 上腕骨内側上顆骨端線離開
4. テニス肘 ————— 上腕骨内側上顆炎



問題 17 大腿骨骨折で近位骨片が屈曲・外転・外旋転位するのはどれか。

1. 上  $\frac{1}{3}$  部の骨折
2. 中  $\frac{1}{3}$  部の骨折
3. 下  $\frac{1}{3}$  部の骨折
4. 顆上伸展型骨折

問題 18 病的脱臼でないのはどれか。

1. 反復性脱臼
2. 麻痺性脱臼
3. 拡張性脱臼
4. 破壊性脱臼

問題 19 高齢者骨折の特徴で正しいのはどれか。

1. 関節拘縮が少ない。
2. 骨膜の連続性は保たれやすい。
3. 海綿骨の多い部位に発生しやすい。
4. 阻血性壊死を生じやすい。

問題 20 骨折の合併症とその原因の組合せで誤っているのはどれか。

1. 化膿性骨髓炎 —— 開放性骨折
2. 過剰仮骨形成 —— 粉碎骨折
3. 脂肪塞栓 —— 骨盤骨折
4. 無腐性骨壊死 —— 肋骨骨折

問題 21 関節と良肢位の組合せで誤っているのはどれか。

1. 肘関節 ————— 屈曲 90 度
2. 手関節 ————— 屈曲 30 度
3. 膝関節 ————— 屈曲 10 度
4. 距腿関節 ————— 屈曲・伸展 0 度

問題 22 骨折の合併症で正しいのはどれか。

1. フォルクマン(Volkman)拘縮は上腕骨骨幹部骨折で多くみられる。
2. 過剰仮骨は血腫の分散および流出が原因である。
3. 外傷性骨化性筋炎はスミス(Smith)骨折で多くみられる。
4. ズデック(Sudeck)骨萎縮はコーレス(Colles)骨折でみられる。

問題 23 外傷性脱臼に合併する軟部組織損傷で最も多いのはどれか。

1. 筋損傷
2. 関節包損傷
3. 神経損傷
4. 血管損傷

問題 24 顎関節前方脱臼で正しいのはどれか。

1. 男子に多く発生する。
2. 関節包が断裂する。
3. 下顎歯列は上顎歯列の後方に転位する。
4. 片側脱臼はオトガイが健側に偏位する。

問題 25 鎖骨骨折の症状で正しいのはどれか。

1. ピアノキーサインがみられる。
2. 患側の肩が挙上する。
3. 軋轢音を感知する。
4. 肩幅が増大する。

問題 26 上腕骨外科頸骨折の初検時にみられないのはどれか。

1. 三角筋部の膨隆が消失している。
2. 烏口突起下に膨隆がみられる。
3. 骨折部で上腕骨軸が前方凸に屈曲している。
4. 肩関節外転運動が制限されている。

問題 27 コーレス(Colles)骨折の外観で誤っているのはどれか。

1. フォーク状の変形を呈する。
2. 尺骨頭が突出した変形を呈する。
3. 中手指節関節が過伸展位を呈する。
4. 損傷部の厚さが増大する。

問題 28 コーレス(Colles)骨折の遠位骨片の転位で正しいのはどれか。

1. 回外・尺側・背側・短縮転位
2. 回内・橈側・掌側・延長転位
3. 回外・橈側・背側・短縮転位
4. 回内・尺側・掌側・延長転位

問題 29 肘関節脱臼後の骨化性筋炎で誤っているのはどれか。

1. 上腕部にみられる。
2. 肘関節可動域が制限される。
3. 無謀な徒手矯正が原因となる。
4. 直ちに外科的な処置に委ねる。

問題 30 肘内障で正しいのはどれか。

1. 腕尺関節の亜脱臼である。
2. 肘関節に運動痛がある。
3. 患部の腫脹が著しい。
4. 整復後は副子固定が必要である。

問題 31 血球で正しいのはどれか。

1. Bリンパ球は胸腺で成熟する。
2. 好酸球は白血球中で最も数が多い。
3. 血小板は巨核球からできる。
4. 赤血球は円盤状の核をもつ。

問題 32 付加骨はどれか。

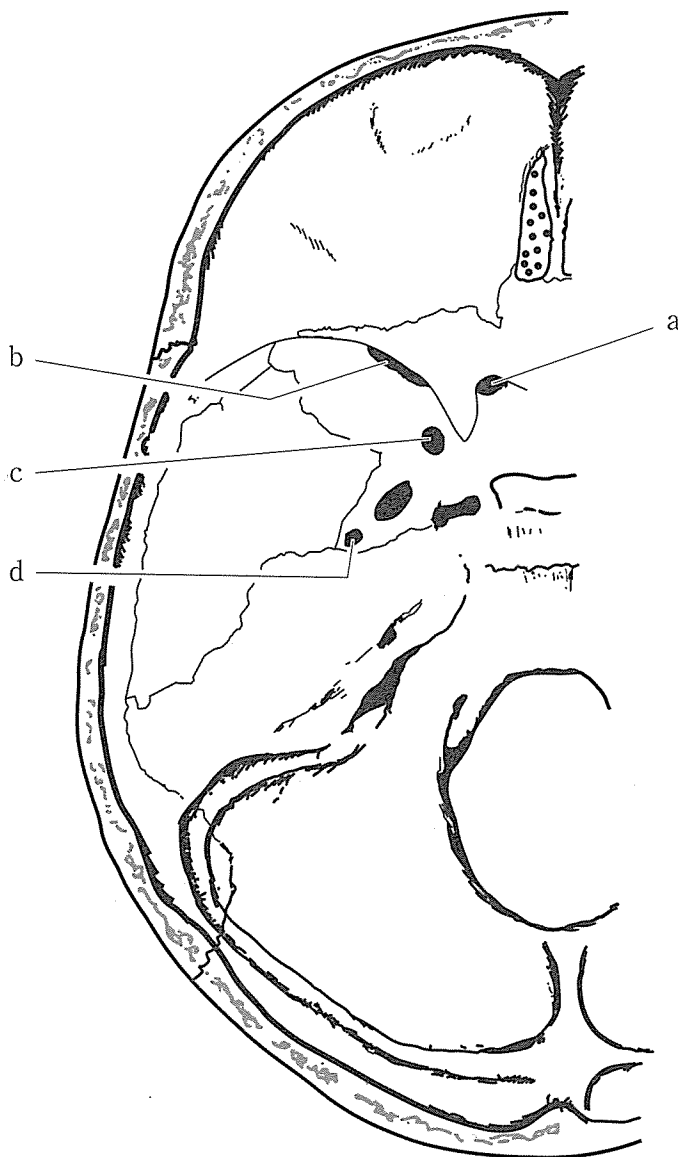
1. 鎖骨
2. 上腕骨
3. 大腿骨
4. 腓骨

問題 33 脊柱と関節をつくるのはどれか。

1. 上腕骨
2. 鎖骨
3. 大腿骨
4. 寛骨

問題 34 頭蓋底の孔あるいは裂で正しいのはどれか。

1. a は角膜の感覚に関わる神経が通る。
2. b は眼球運動に関わる神経が通る。
3. c は顔面筋の運動に関わる神経が通る。
4. d は大脳を栄養する動脈が通る。



問題 35 顔面神経支配を受けるのはどれか。

1. 側頭筋
2. 口輪筋
3. 外側翼突筋
4. 内側翼突筋

問題 36 距骨で正しいのはどれか。

1. 外側縦足弓の頂点に位置する。
2. 立方骨と関節を構成する。
3. 下腿の筋が停止する。
4. 距骨頸は距骨頭の近位に位置する。

問題 37 前十字靭帯が防ぐ脛骨の転位の方向で正しいのはどれか。

1. 外 反
2. 内 反
3. 前 方
4. 後 方

問題 38 各孔を通る神経と支配する筋の組合せで正しいのはどれか。

1. 梨状筋上孔 ————— 大殿筋
2. 梨状筋下孔 ————— 中殿筋
3. 閉鎖孔 ————— 長内転筋
4. 筋裂孔 ————— 双子筋

問題 39 心臓で正しいのはどれか。

1. 卵円窩は心房中隔にある。
2. 心尖は第2肋間隙に位置する。
3. 冠状動脈は大動脈弓から分枝する。
4. 大動脈弁には腱索が付着している。

問題 40 動脈の走行で正しいのはどれか。

1. 左鎖骨下動脈は腕頭動脈から分枝する。
2. 尺骨動脈と橈骨動脈は手掌において吻合する。
3. 大腿動脈は内腸骨動脈から続く。
4. 足背動脈は後脛骨動脈から続く。

問題 41 トルコ鞍を取り囲んでいるのはどれか。

1. 横静脈洞
2. 海綿静脈洞
3. S状静脈洞
4. 直静脈洞

問題 42 大腸で最も可動性が乏しい部位はどれか。

1. 虫垂
2. 上行結腸
3. 横行結腸
4. S状結腸



問題 43 結腸ヒモの本数はどれか。

1. 1
2. 2
3. 3
4. 4

問題 44 腹膜垂がみられるのはどれか。

1. 十二指腸
2. 回腸
3. 横行結腸
4. 直腸

問題 45 声帯ヒダ(声帯靭帯と声帯筋)が付着するのはどれか。

1. 気管軟骨
2. 披裂軟骨
3. 輪状軟骨
4. 喉頭蓋軟骨

問題 46 左肺で通常欠損している区域はどれか。

1. 区域3
2. 区域5
3. 区域7
4. 区域9

問題 47 横隔膜の食道裂孔を通過するのはどれか。

1. 胸管
2. 横隔神経
3. 迷走神経
4. 交感神経幹

問題 48 腎臓で正しいのはどれか。

1. 腎小体は髄質にある。
2. 右腎静脈に右精巣静脈が流入する。
3. 腎筋膜は腎臓、副腎を包む。
4. 腎洞から弓状動脈が放射状に入る。

問題 49 膀胱三角で誤っているのはどれか。

1. 射精管が開口する。
2. 尿管が開口する。
3. 内尿道口がある。
4. 粘膜表面は平滑である。

問題 50 前立腺で正しいのはどれか。

1. 尿管で貫かれる。
2. 直腸の前方に接する。
3. 膀胱の上方に位置する。
4. 酸性の液を分泌する。

問題 51 受精は卵管のどこで起こるか。

1. 漏斗部
2. 膨大部
3. 峡部
4. 子宮部

問題 52 内分泌器で正しいのはどれか。

1. 松果体は視床下部にある。
2. 下垂体は第四脳室の下方にある。
3. 上皮小体は甲状腺の前面にある。
4. 副腎は腹膜後器官である。

問題 53 小脳にあるのはどれか。

1. 歯状核
2. 淡蒼球
3. 被殻
4. 尾状核

問題 54 伝導路で正しいのはどれか。

1. 随意運動の伝導路は脊髄で左右交叉する。
2. 視覚伝導路は内側膝状体で中継される。
3. 温痛覚の伝導路は後索を上行する。
4. 錐体路は大脳脚を通る。

問題 55 橋背部に脳神経核群をもつのはどれか。

1. 内耳神経
2. 舌咽神経
3. 迷走神経
4. 舌下神経

問題 56 烏口腕筋を貫き、上腕の屈筋群を支配するのはどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d



問題 57 神経支配で正しいのはどれか。

1. 浅胸筋は胸神経前枝に支配される。
2. 側腹筋は腰神経叢の枝に支配される。
3. 横隔膜は頸神経叢の枝に支配される。
4. 深背筋第1層は脊髄神経後枝に支配される。

問題 58 動眼神経支配を受けるのはどれか。

1. 眼輪筋
2. 毛様体筋
3. 瞳孔散大筋
4. 上斜筋

問題 59 内耳に含まれるのはどれか。

1. 鼓膜
2. 鼓室
3. 前庭
4. 耳管

問題 60 体表から触れる部位と骨の組合せで正しいのはどれか。

1. 外果 ————— 脛骨
2. 肘頭 ————— 上腕骨
3. 頸切痕 ————— 肩甲骨
4. 乳様突起 ————— 側頭骨

問題 61 ペプチドホルモンの細胞内から細胞外への移動形式はどれか。

1. 共輸送
2. 単純拡散
3. 促進拡散
4. 開口分泌

問題 62 血液中で最も多いのはどれか。

1. 赤血球
2. 血小板
3. リンパ球
4. 顆粒白血球

問題 63 吸息時の肺胞内圧と胸膜腔内圧の組合せで正しいのはどれか。

1. 肺胞内圧が陽圧 ———— 胸膜腔内圧が陽圧
2. 肺胞内圧が陽圧 ———— 胸膜腔内圧が陰圧
3. 肺胞内圧が陰圧 ———— 胸膜腔内圧が陽圧
4. 肺胞内圧が陰圧 ———— 胸膜腔内圧が陰圧

問題 64 閉塞性換気障害で低下するのはどれか。

1. 1秒率
2. 肺活量
3. 残気量
4. 気道抵抗

問題 65 中性脂肪の構成成分はどれか。

1. アデノシン
2. アミノ酸
3. グリコーゲン
4. グリセロール

問題 66 水溶性ビタミンはどれか。

1. ビタミンA
2. ビタミンB<sub>1</sub>
3. ビタミンD
4. ビタミンK

問題 67 電子伝達系で最終的に産生されるのはどれか。

1. 水
2. 脂肪酸
3. アンモニア
4. ピルビン酸

問題 68 膵液に含まれる重炭酸塩の役割はどれか。

1. 脂肪の乳化
2. 胃酸の中和
3. 胆汁分泌の促進
4. ペプシノーゲンの活性化

問題 69 消化管からそのまま吸収されるのはどれか。

1. グルコース
2. 蛋白質
3. 中性脂肪
4. デンプン

問題 70 血漿膠質浸透圧への影響が大きいのはどれか。

1. アルブミン
2. グルコース
3. グロブリン
4. ナトリウム

問題 71 体温調節中枢の設定温度が上昇したときに生じるのはどれか。

1. 解熱
2. 発汗
3. ふるえ
4. 皮膚血管の拡張

問題 72 視床下部に存在するのはどれか。

1. 嚥下中枢
2. 言語中枢
3. 呼吸中枢
4. 摂食中枢



問題 73 量の比較で正しいのはどれか。

1. 糸球体ろ過量 > 腎血漿流量 > 尿量
2. 糸球体ろ過量 > 尿量 > 腎血漿流量
3. 腎血漿流量 > 糸球体ろ過量 > 尿量
4. 腎血漿流量 > 尿量 > 糸球体ろ過量

問題 74 成長ホルモンの分泌を増加させるのはどれか。2つ選べ。

1. 運動
2. 摂食
3. 睡眠
4. 飲水

問題 75 下垂体で合成されるホルモンはどれか。

1. アドレナリン
2. オキシトシン
3. 甲状腺刺激ホルモン
4. コルチゾール

問題 76 上皮小体ホルモンの作用で正しいのはどれか。

1. 骨吸収を増加させる。
2. ビタミンDを不活化する。
3. 腎臓からのカルシウムイオン排泄を増加させる。
4. 消化管からのカルシウムイオン吸収を低下させる。

問題 77 副交感神経系の活性化で生じるのはどれか。

1. 散瞳
2. 唾液分泌の抑制
3. 心拍数の減少
4. 腸管運動の抑制

問題 78 大脳基底核の障害で認められるのはどれか。

1. 企図振戦
2. 推尺障害
3. 筋緊張異常
4. バビンスキー反射

問題 79 脊髄反射はどれか。

1. 頸反射
2. 屈曲反射
3. 立ち直り反射
4. 前庭迷路反射

問題 80 骨格筋 I 型筋線維の特徴はどれか。

1. 収縮が速い。
2. 筋疲労しにくい。
3. ミオグロビンが少ない。
4. ミトコンドリアが少ない。

問題 81 骨格筋の収縮時にカルシウムイオンが結合するのはどれか。

1. アクチン
2. ミオシン
3. トロポニン
4. トロポミオシン

問題 82 誘発筋電図におけるH波で正しいのはどれか。

1. 脊髄を介して発生する。
2. M波より短い潜時で発生する。
3. 筋を電気刺激することで発生する。
4.  $\alpha$  運動神経を電気刺激することで発生する。

問題 83 頭部の直線加速度を感知するのはどれか。

1. 蝸牛
2. 耳石器
3. 耳小骨
4. 半規管

問題 84 卵胞刺激ホルモンで正しいのはどれか。

1. 精子形成を促進する。
2. 視床下部で合成される。
3. ライディッヒ細胞に作用する。
4. アンドロゲン合成を促進する。

問題 85 妊娠初期に分泌が最大となるのはどれか。

1. エストロゲン
2. プロラクチン
3. プロゲステロン
4. ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン

問題 86 骨格筋の最も小さい構造はどれか。

1. 筋原線維
2. 筋線維
3. 筋束
4. 筋フィラメント

問題 87 脊椎とその数の組合せで正しいのはどれか。

1. 頸椎 ——— 8
2. 胸椎 ——— 11
3. 腰椎 ——— 4
4. 仙椎 ——— 5

問題 88 随意運動の発現で正しいのはどれか。

1. 運動への動機づけは大脳連合野が担う。
2. 大脳辺縁系からの信号は大脳感覚野に伝達される。
3. 大脳運動野からの運動指令は基底核に伝達される。
4. 小脳には運動のフィードバック調節機能がある。

問題 89 胸鎖乳突筋で正しいのはどれか。

1. 両側同時に収縮することはない。
2. 右側の収縮で頭部は左側に回旋する。
3. 左側の収縮で頸部は右側に側屈する。
4. 呼吸運動に作用しない。

問題 90 後腹壁を形成するのはどれか。

1. 腹直筋
2. 外腹斜筋
3. 内腹斜筋
4. 腰方形筋

問題 91 大腿骨に起始があるのはどれか。

1. 長腓骨筋
2. 短腓骨筋
3. 腓腹筋
4. ヒラメ筋

問題 92 立位姿勢の安定性が良いのはどれか。

1. 重心の位置が高い。
2. 支持基底の面積が狭い。
3. 重心線が支持基底の辺縁に近い。
4. 接触面との摩擦抵抗が大きい。

問題 93 ニューロンの髄鞘形成が遅いのはどれか。

1. 運動神経根
2. 小 脳
3. 錐体路
4. 大脳交連

問題 94 乳幼児の運動と初めて可能となる時期の組合せで誤っているのはどれか。

1. 頭位保持 ————— 6 か月
2. つかまり立ち ————— 8 か月
3. 独り歩き ————— 1 歳
4. スキップ ————— 5 歳

問題 95 床反力で正しいのはどれか。

1. 垂直分力は歩行周期で2つの主峰を持つ。
2. 前後分力は踵接地で前向きに働く。
3. 側方分力は片脚支持期の間は外向きに働く。
4. 垂直分力は下向きに働くことが多い。

問題 96 男性より女性に多い疾患はどれか。

1. 血友病
2. 甲状腺癌
3. 心筋梗塞
4. 肺 癌

問題 97 内因と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 乳児期 ————— 肝細胞癌
2. 女 性 ————— 全身性エリテマトーデス
3. 日本人 ————— 前立腺癌
4. 成長ホルモンの分泌異常 ————— クッシング(Cushing)病

問題 98 真菌感染症はどれか。

1. 梅 毒
2. アメーバ赤痢
3. ツツガムシ病
4. ニューモシスチス肺炎

問題 99 アルコール性肝障害でみられる病変はどれか。

1. アミロイド変性
2. フィブリノイド変性
3. 脂肪変性
4. 糖原変性

問題 100 死の判定基準のうち脳死の基準のみに含まれるのはどれか。

1. 呼吸の停止
2. 心音の停止
3. 瞳孔反射の消失
4. 平坦脳波

問題 101 門脈圧亢進に続発する徴候で誤っているのはどれか。

1. 腹 水
2. 脾 腫
3. 肝硬変
4. 食道静脈瘤

問題 102 静脈血栓塞栓症における塞栓部位はどれか。

1. 門 脈
2. 腎静脈
3. 冠状動脈
4. 肺動脈

問題 103 フィラリア症でみられる浮腫の成因はどれか。

1. 血管透過性の亢進
2. 毛細血管圧の上昇
3. 膠質浸透圧の低下
4. リンパ管の閉塞

問題 104 後天性の免疫不全はどれか。

1. 重症複合型免疫不全症
2. デイジョージ(Di George)症候群
3. 伴性無ガンマグロブリン血症
4. ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症



問題 105 アレルギー反応で正しい組合せはどれか。

1. Rh 血液型不適合胎児赤芽球症 ————— I 型
2. 気管支喘息 ————— II 型
3. バセドウ (Basedow) 病 ————— III 型
4. ツベルクリン反応 ————— IV 型

問題 106 女性ホルモンの影響を受ける悪性腫瘍はどれか。2つ選べ。

1. 乳 癌
2. 肝 癌
3. 子宮内膜癌
4. 悪性黒色腫

問題 107 常染色体劣性遺伝形式をとるのはどれか。

1. マルファン (Marfan) 症候群
2. デュシェンヌ (Duchenne) 型筋ジストロフィー
3. ゴーシェ (Gaucher) 病
4. クラインフェルター (Klinefelter) 症候群

問題 108 催奇形因子の説明で正しいのはどれか。

1. 妊娠3か月以降の風疹感染で胎児奇形発生率が高くなる。
2. 妊婦は低線量放射線曝露でも避けるべきである。
3. 妊娠後期の母体のショック、出血、貧血は催奇形因子である。
4. 胎児は薬剤など化学物質に対する感受性が低い。

問題 109 環境要因で正しい組合せはどれか。

1. 文化的要因 ———— 識字率
2. 化学的要因 ———— 工場の騒音
3. 生物的要因 ———— 職場の人間関係
4. 物理的要因 ———— 空気中の一酸化炭素濃度

問題 110 地域保健活動の進め方で正しいのはどれか。

1. 費用は考慮しない。
2. PDCA のサイクルを意識して進める。
3. 産業保健の対象者とは重複しない。
4. 法律に基づき対象者を強制的に参加させる。

問題 111 平成 28 年の学校保健統計調査で児童の被患率がう歯に次いで高いのはどれか。

1. 喘息
2. 肥満傾向
3. 胸郭・脊柱異常
4. 裸眼視力 1.0 未満

問題 112 労働災害で正しいのはどれか。

1. 死亡災害は増加している。
2. 休業 4 日未満は補償されない。
3. 疲労と労働災害の発生は関係がない。
4. 精神障害による認定件数は増加している。

問題 113 新規に人工透析を導入する原因となる疾患で最も多いのはどれか。

1. 糖尿病
2. 肥満症
3. 高血圧症
4. 脂質異常症

問題 114 介護保険の要支援 2 で利用できるサービスはどれか。

1. 居宅サービス
2. 施設サービス
3. 介護予防サービス
4. 地域密着型サービス

問題 115 平成 28 年の食中毒統計において、発生件数の多い原因はどれか。2 つ  
選べ。

1. サルモネラ菌
2. ノロウイルス
3. ボツリヌス菌
4. カンピロバクター

問題 116 平成 26 年の患者調査における我が国の精神障害者の統計で正しいのはどれか。

1. 総患者数は約 200 万人である。
2. 外来受療率で最も高いのは気分障害である。
3. 外来患者数は 20 年前に比べ減少傾向にある。
4. 入院受療率で最も高いのはアルツハイマー (Alzheimer) 病を含めた認知症である。

問題 117 我が国の医療保険制度で誤っているのはどれか。

1. 医療保険の制度は国民皆保険である。
2. 医療給付は原則、現金給付の形をとる。
3. 保険料に財源を求める社会保険方式である。
4. 健康保険組合、共済組合などを保険者と呼ぶ。

問題 118 感染経路と感染症の組合せで正しいのはどれか。

1. 空気感染 ————— インフルエンザ
2. 産道感染 ————— 先天性風疹症候群
3. 接触感染 ————— 梅毒
4. 飛沫感染 ————— 麻疹

問題 119 金属器具に使用できない消毒薬はどれか。

1. グルタラル
2. 次亜塩素酸ナトリウム
3. 消毒用エタノール
4. クロルヘキシジン

問題 120 大気汚染物質として環境基準が定められているのはどれか。

1. 酸素
2. 窒素
3. 二酸化炭素
4. 浮遊粒子状物質





